

# 「江丹別のこれからを考えるつどい」話し合い結果①

理想・夢	高齢者の元気で楽しい生活		住まいの確保		生活支援・在宅サービス			相談体制		まちおこし											
	交流・つながりづくり	健康づくり・医療・介護	⑥気軽に住める住宅	⑧車が無くても行きたいところへ行ける江丹別	⑩必要なものが買い物できる江丹別	⑫除雪を隣近所で助け合う仕組み	⑭気軽に相談できる窓口	⑯高齢者が働ける場所	⑰移住者受入	⑱観光・名産	⑲イベント・施設	⑳情報通信設備の整備	㉑子育てできる環境整備								
①気軽に集まれる喫茶店・居酒屋	江丹別の人が気軽に集まれる喫茶店がほしい	③高齢や介護が必要になっても暮らせる江丹別	⑥気軽に住める住宅	⑧車が無くても行きたいところへ行ける江丹別	⑩必要なものが買い物できる江丹別	⑫除雪を隣近所で助け合う仕組み	⑭気軽に相談できる窓口	⑯高齢者が働ける場所	⑰移住者受入	⑱観光・名産	⑲イベント・施設	⑳情報通信設備の整備	㉑子育てできる環境整備								
	江丹別の人が気軽に集まれる喫茶店 喫茶店 ちよっと一服する場所 みんなが、ふらっと集まる居酒屋、喫茶店 おいしい食事とコーヒーが味わいたい 近所持ち寄り、宴会	年齢を重ねても住み続けられる江丹別 介護が必要になっても住み続けられる江丹別 高齢者が健康を気にせず暮らせるところ 高齢になっても江丹別に安心して暮らせるサービスをつくる 最期まで自宅で暮らせる	だれでも住める住宅作り 江丹別で通っている人が住める場 通ってこれるパート、アルバイト 若い人が住める住宅 マンション・アパート等住宅増量 アパート・貸室を増やす 住宅（賃借） 市営住宅の建設 市営住宅を増やす 自然を取り入れた住宅づくり	交通の便がいいまちづくり（高齢者が利用しやすい） 交通の便を良くする 路線バス以外の街への交通手段確保 旭川市街と江丹別の移動をもっと簡単に 冬期間のアクセス 交通の便(値段・本数) 乗り合いタクシー 顔見知りなら、いつでも誰でも乗合い自動車 ヘリコプター 江丹別～旭川までの鉄道開通 拓北の奥から機内までのトンネル道路	品物を手に取って買い物ができるらしいのに 買い物ができる場所があるといい 生鮮食品を気軽に買える 買い物ができる場 お店があるといい 買物のできる場所 コンビニ	除雪の心配がない地域 高齢者の除雪サービス江丹別版 除雪（互助の仕組み） 雪を安心して排雪できる場所	困った時の窓口がある 悩みや困りごとを気軽に話せる場がほしい いろいろなことを相談できる場所（そこに行けば1か所でもいろいろなお店がなくていい）	仕事場があること 高齢者でもちょっとしたアルバイト（おこづかい） 年配の人の働ける場所（集まる、稼げる） 働ける場所を作る（高齢者、障害者）	農業をやりたい人たちに積極的にアピールし、江丹別に暮らしてもらおうことができる人が増える 農・林業人材育成 外から訪れた人が心行くまで楽しめる居住空間	赤レンガ倉庫の活用 乳製品や自然を活かした産物で、人の呼び込みができるまちづくり セリがニュースになるくらいの特産品のブランド化 10,000千円/tの商品を開発しよう そぼ新事業 ソバやオサラツベ牛など特産物がさらに有名になる江丹別 そぼで作るケーキ そぼを活かした集まる場 特産品（缶詰） 三國シエフの協力をもらって、特産品のレストランを開設 花・山・星の見える施設 絶景スポットがたくさんある 素敵な別荘がたくさん 別荘地にする（春日） 市内の人達から「住んでみたい」とうらやましがられる江丹別 都市間交流（グラブ・グランド）	町外から人を集めることのできる大きなイベント・祭り ライブジャム復活 江丹別音楽フェスティバルの開催 雪祭り・水祭り ハロウィンまつり ギネス記録にチャレンジ 天文部を江丹別に（合宿）	②世代を超えて集まれる場 子ども、老人、若者が気軽に集まれる場所 世代を超えた人々が入り出す場所 高齢者が活動できる機会 高齢者が週に1回は顔を合わせて話し合いができる場をつくりたい ふれあいサロン 高齢者＋若者で何か新事業 若者の集まれる場所	④医師が往診に来てくれるまち 看護師さんがいつも健康を気遣ってくれるまち 診療所の医師が家庭に来てくれる 緊急時に医療を受けられる 週に1度の往診の実現	⑦冬期間安心して住める場所 冬の間、避難できる生活・場所 季節限定で地域の人が集まる住居	⑨バスの利便性向上 巡回バス（地域内） お年寄りに大きなスーパーで買い物してもらえ送迎タクシー（バス） バスの便数を増し バスの本数が増えて欲しい 1時間に1本以上のバス 夜10時頃のバス 30分毎のバスの便	⑪必要なものを家に届けてくれる 必要な生活用品がすぐ届く	⑮情報発信 パンフレット（何は誰に、どこに相談したらよいか等） 町内広報紙（人、手紙、直売等） 昔の有線放送	⑰若いやい人が働ける場所 江丹別を離れた人に帰ってきてもらう 帰って来なくなるまちづくり 働く場のあるところ 若い人が働ける場所 若者の職場を作る 若い人がどんどん増える 子供達が沢山暮らせる地域 若い人に住んでもらって子どもをたくさん産んでもらう 旭川あらかわ農場での人の雇用 大企業を新入させる	⑲土地・資源の有効活用 移住者の受入体制整備（土地・家・金・農材） 定住する際の選択肢が狭い（土地の活用） 休耕地利用・農地の転用 離農跡地・耕作地を販売し、現在の酪農家規模拡大する 江丹別から出ていった人の家をまとめて貸し出す窓口 若者の共同生活の場（空き家） 国営草場に新しく酪農家を入植させる	⑲観光施設 モータースポーツのコース（スノーモービル、バギー、モトクロスバイク） スノーボード専用パイプ建設 大きなスキー場 遊園地 アスレチック 若者向けのアトラクション施設 温泉を掘り当てリゾート地にする なんでもできる広場がある（とても広い広いスペース）	⑳情報通信設備の整備 情報の発信・受信 世界中の情報が自由に受信できること 電話回線 高速通信回線 電波が欲しい（ケータイ・インターネット） TV・ラジオ局基地づくり（地域発信）

## 第2回 話し合いの結果

調査結果から見た課題	高齢者の元気で楽しい生活		住まいの確保		生活支援・在宅サービス			相談体制		まちおこし				
	交流・つながりづくり	健康づくり・医療・介護	⑥気軽に住める住宅	⑧車が無くても行きたいところへ行ける江丹別	⑩必要なものが買い物できる江丹別	⑫除雪を隣近所で助け合う仕組み	⑭気軽に相談できる窓口	⑯高齢者が働ける場所	⑰移住者受入	⑱観光・名産	⑲イベント・施設	⑳情報通信設備の整備	㉑子育てできる環境整備	
車が運転できなくなったら不安 家に閉じこもりがちになる やる事が無くテレビばかり見ている 楽しみがない 一人で寂しい 孤独死の心配がある 人が少なくなるのが寂しい、不安 人通りが少なく寂しい 高齢者向けの安心サービス（安否確認・話し相手・手助け） 災害時の緊急連絡や連絡体制の確保が必要 情報通信機器が使えない場所もある 子どもが遊ぶ場所がない 仕事で親が不在の時に、学童保育があればいい 地域内の行事は多いが、もっと若者が意見提言できる行事をつくってほしい	車が運転できなくなったら不安 孤独死の心配がある 高齢者向けの安心サービス（安否確認・話し相手・手助け） 高齢者向け 宅配弁当サービスがあればいい ペットの受診が困る 事故や緊急時に対応できない 洗濯物を干せなくなっている 病院が遠く、高齢になったら不安 歯科が無くて困る 介護サービスや施設がない 働きながら介護ができる環境がない 経済的に苦しく介護サービスが受けられない	介護サービスや施設がない 働きながら介護ができる環境がない 人が少なくなるのが寂しい、不安	車が運転できなくなったら不安 バスの便が不便 バス停まで行けない 買ったものをバスで持って帰るのが大変 病院が遠く、高齢になったら不安 事故や緊急時に対応できない 家に閉じこもりがちになる トラックの音がうるさい 高校通学のためのバスの充実を進めて欲しい ペットの受診が困る	買い物が不安 買ったものをバスで持って帰るのが大変 バス停まで行けない 買ったものをバスで持って帰るのが大変 車が運転できなくなったら不安 高齢者向け 宅配弁当サービスがあればいい コンビニがあれば便利。そこで地域ブランド品を販売	除雪が大変 屋根の雪が心配	一人で寂しい 孤独死の心配がある 洗濯物を干せなくなっている 屋根の雪が心配 買ったものをバスで持って帰るのが大変（情報不足） 高齢者向けの安心サービス（安否確認・話し相手・手助け） 高齢者向け 宅配弁当サービスがあればいい（情報） 働きながら介護ができる環境がない 山と川があり、大雨が心配 災害時の緊急連絡や連絡体制の確保が必要	地域内で安心して生活できる環境と雇用の確保 働く場がなく、若い人が定住できない 農業・酪農の後継者がいない やる事が無くテレビばかり見ている 情報通信機器が使えない場所もある 人通りが少なく寂しい 学校がなくなる不安	農業・酪農の後継者がいない 働く場がなく、若い人が定住できない 人が少なくなるのが寂しい、不安 学校がなくなる不安 空き家の倒壊が心配 人通りが少なく寂しい	人通りが少なく寂しい 楽しみがない やる事が無くテレビばかり見ている 家に閉じこもりがちになる 子どもが遊ぶ場所がない 情報通信機器が使えない場所もある 働く場がなく、若い人が定住できない	楽しみがない やる事が無くテレビばかり見ている 家に閉じこもりがちになる 子どもが遊ぶ場所がない 情報通信機器が使えない場所もある 地域内の行事は多いが、もっと若者が意見提言できる行事をつくってほしい	情報通信機器が使えない場所もある 道路が通行止めになった際、連絡があれば助かる 事故や緊急時に対応できない 山と川があり、大雨が心配 災害時の緊急連絡や連絡体制の確保が必要 介護サービスや施設がない 学校がなくなる不安 空き家の倒壊が心配 金融機関が無くて不便 夜は暗すぎる トラックの音がうるさい 熊や鹿、アライグマが出る 子どもが遊ぶ場所がない 仕事で親が不在の時に、学童保育があればいい コンビニがあれば便利。そこで地域ブランド品を販売	学校がなくなる不安 仕事で親が不在の時に、学童保育があればいい 子どもが遊ぶ場所がない		

## 第3回 話し合いの結果

## 「江丹別のこれからを考えるつどい」話し合い結果②

話し合い(第4回、第5回)から見てきた「江丹別の“これから”のイメージ」

